

# 「17万人／30万丁・総点検」の結果

## 〈実施状況〉

平成19年12月21日、従来の一斉検査よりも幅広く、かつ、きめ細かい総点検を実施するよう指示。平成20年3月16日現在、実施率は99.7%

## 〈実施結果〉

### 警察の指導等による自主返納が18年中の約4倍

長期未使用者やスーカー、配偶者からの暴力事案の関係者等に対する警察の指導等により、平成18年中の約4倍に当たる238人が384丁分の許可証を自主返納(平成18年は1年間で58人)

これらを含め、これを機会に許可証を自主返納した者は5,652人、8,636丁分

### 所持許可の取消しは32件(人)、70丁

期間中に新たに発覚又は発生した事実に基づき、これまでに13件(人)、21丁の所持許可を取消し

以前から手続を進めていたものを含めると、平成18年中の4割に当たる32件(人)、70丁の所持許可を取消し(平成18年は1年間で80件(人)、194丁)

### 一斉検査において前年の約3倍の違反を発見

前年の一斉検査の約3倍に当たる33人、34件の銃刀法・火取法違反を発見(平成19年の一斉検査では11人、11件)

立入検査等の際に発見したものも含めると、全体では280人、378件の銃刀法・火取法違反を発見。銃刀法では「保管義務違反」、火取法では「庫外貯蔵技術基準違反」が最多